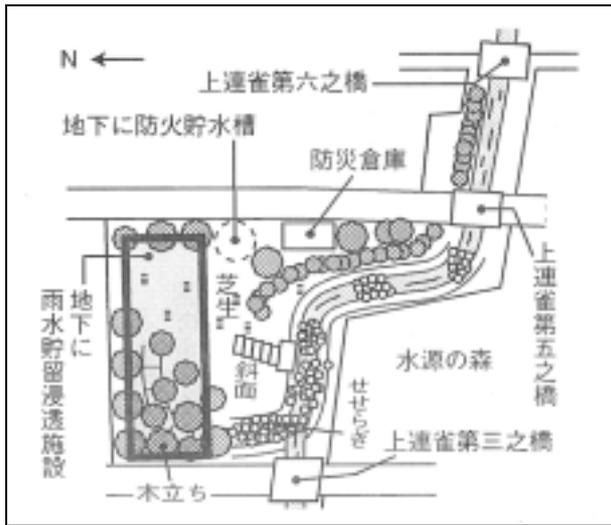
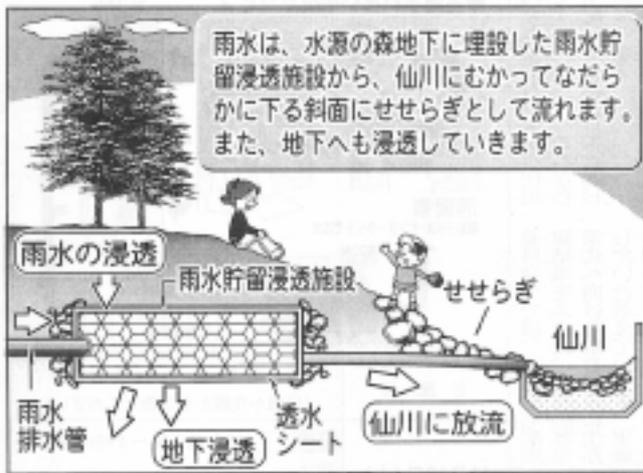


事例 NO.37		
事業の種類	公園	
環境配慮の概要	雨水貯留・浸透施設の設置	
事業名	「水源の森」(あけぼのふれあい公園)整備	
事業主体	東京都(河川部分), 三鷹市(公園部分)	
実施場所	東京都三鷹市上連雀5-16	
実施期間	平成10年度	
事業概要	全体事業費	-
	施工区間等	面積: 約1,475m ²
	事業の目的・経緯等	都市における水循環の再生をテーマとして市がまとめた「仙川上流部環境整備基本計画」に沿って進められた事業。 「水源の森」(あけぼのふれあい公園)地下に雨水貯留・浸透施設を設置し,公園に降った雨や雨水排水から集まった水を一時貯留し,地下水を涵養しながら仙川へ放流し都市における新しい水循環のシンボルとする。
環境配慮の内容	<p>工法等</p> <p>(1) 雨水貯留浸透施設の設置</p> <ul style="list-style-type: none"> 公園地下に約500m³の雨水貯留・浸透施設を設置。(高耐圧強度のかご状のブロックを透水性シートで包んでいる。) 公園に降った雨や雨水排水(集水区域約1ha)から集まった水を一時貯留し,導水管を通じて,せせらぎとして仙川に流されるとともに,一部は地下に浸透していき,地下水の涵養を図っている。 <p>(2) 防災体制の整備</p> <p>防火貯水槽(100トン)や防災用井戸,防災倉庫なども設置。</p> <p>(3) 河川の親水性</p> <p>貯留水の放流先である仙川について,これまで切り立った垂直護岸だった仙川の水面に近づけるよう,岸辺を掘り下げて斜面を造った。</p>	
施工後の状況	<p>効果</p> <ul style="list-style-type: none"> 都市における新しい水循環のシンボルとなっている。 	
留意点等		

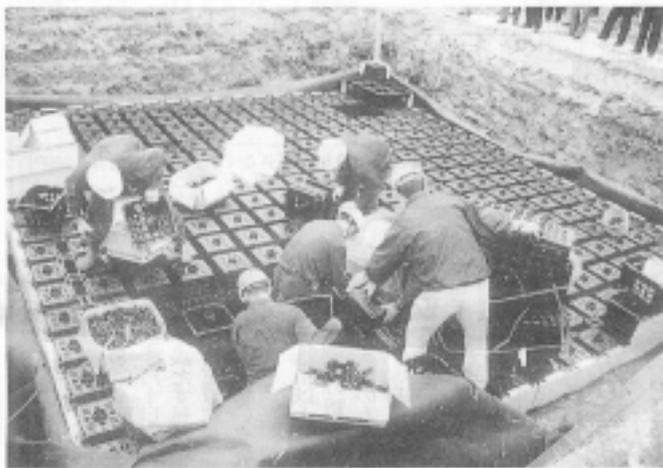
(図面, 写真, 説明)



【水源の森(あけぼのふれあい公園)整備図】
雨水貯留浸透施設, 地下防火貯水槽, 防災倉庫を整備する。



【水源の森(あけぼのふれあい公園)断面図】
地表と配水管からくる雨水を貯留施設にためる。地下に浸透させるとともに仙川へも放流する。



【雨水貯留・浸透施設の施工風景】
公園に降った雨や雨水排水から集まった水を一時貯留する雨水貯留浸透施設のかご状ブロックを埋め込んでいる状況。

出典 「広報みたか」三鷹市 1998年11月15日